

サービス管理責任者

とちのみのサービス管理責任者の体制が変わります。サービス管理責任者は、とちのみの中のサービスにおいて、利用者さんへの定期的なアセスメント、個別支援計画（年一回）、モニタリング（半年に一回）策定のみならず、サービス全般の支援の質の向上に関して他の職員の指導的役割をもつ障害者総合支援法に位置付けられた資格保有者です。



はじめまして！**有澤浩子**と申します

9月からとちのみのサービス管理責任者として、関わらせていただきます。

鹿島開発株式会社障害事業部の部長として、2023年4月から入職しました。主に小平市にありますグループホームやえざくらの管理者として働いていました。とちのみの皆様とは公園清掃や人形劇の時等にお会いしていました。

以前、サービス管理責任者の研修で、講師の方が話していた「他人から計画される人生は嫌。夢や希望を聴いてほしい」をいつも念頭において関わらせていただいてきました。私たち支援者は利用者の皆様の応援団です。とちのみの利用者の方とたくさんコミュニケーションをとらせていただき「夢や希望」を形にしていけたらと思っています。



とちのみの
枳の実

令和6年10月1日より、生活支援員として入職することになりました。

中前秀晴と申します。

この度正式に入職することになりましたが、令和4年12月から他法人のグループホームの施設長をしながら、月に5、6日ほど、利用者様の見守りや送迎のお手伝いをさせて頂いていたので、中には送迎時にお会いしたことがあるご家族様もいらっしゃると思います。

今回は生活支援員として入職しますが、有澤サービス責任者のもとサービス管理責任者に為のOJT研修（実際の業務を行いながら、必要な知識を身に付けていく）を並行して行って予定です。また同社のグループホームにも、月に何日か勤務する予定になっています。

私はとちのみでは、活動することを通して「自分らしく生きる」お手伝いをしたいと考えています。「やってみたいこと」「叶えたいこと」に焦点を置き、体調や抱えている不安問題を整理し、御利用者様とチャレンジして行ければ良いと思っています。

毎日笑顔で通所に「また明日！」と一日を終えられるように、楽しく通える事業所にしていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



とちのきの
枳の木

絵本「モチモチの木」で、主人公の豆太が怖がっていた木「モチモチの木」は、トチノキだったらしいですよ。